

東海聖書神学塾

塾報

2019年1月

第68号

460-0022

名古屋市中区金山2-1-3

金山クリスチャンセンター3階

☎・FAX 052-321-7516

E-mail tokai.seisyo.singakujuku@gmail.com

<http://tts.jpn.org>



「『ベーシックコース』開設!!」

(週1日10時～2時、2年間の学び)

シニア世代の皆さんもぜひ神学塾へ！」

東海聖書神学塾 教務主任

鴨下直樹

東海聖書神学塾は、東海地区の諸教会に仕える教会教育機関として長い間、地域の教会の祈りと捧げもの、また、協力して下さる先生たちによって支えられてきました。心から感謝いたします。また2023年には、東海地区で日本伝道会議が行われることも決まりました。東海地区の教会のより強い協力関係が求められています。そのような中で、東海聖書神学塾としても、さらに地域の教会のお役に立てるとしたら、どこに可能性があるかを祈りながら考えて来ました。

今、どこの教会でも次世代のための働きがさかんに強調されるようになっていますが、その一方で今、教会で大きな力をもっているシニア世代の奉仕の可能性についてなかなか積極的な意見が聞こえてこない寂しさを私は感じています。けれども、シニア世代の皆さんには、定年を迎えて、より教会に仕えたいと思っても、なかなか機会が得られていないという現実があります。

東海聖書神学塾では、これまで毎週金曜日の朝10時から午後2時までの時間、女性奉仕者コースを設けて来ました。幸いに、これまでに100人を超える方々がこのコースで学び、教会の働きの力になってきました。そして今年私たちは、このコースに参加できる対象を、女性だけではなく、男性にも広げれば、さらに多くの人たちに学びの機会を与えられるのではないかと考えました。従来、教会の役員や教会学校の奉仕者のための学びとして、夜6時から信徒奉仕者コースの学びがあります。けれども、夜に学びに行くのには抵抗があっても、午前10時から午後2時までであれば学びに行けるというシニア世代の方々もあると思います。それで2019年春から、これまで女性だけに開かれていた学びの機会を広げて、ベーシックコースとして男性の方にも学んでいただけるようにいたしました。

ぜひ、新しい学びの可能性として聖書の基本的な学びをするベーシックコースの受講をご検討ください。さらに、学びたいという方のため、あるいは仕事の後で学びに行けるという方のためには、これまで同様夜の信徒奉仕者コースの学びがあります。1月18日の金曜日、午後2時からと午後5時30分から入塾説明会も行います。この新しいコースによって、東海地区の教会の信徒の方々にさらなる学びのチャンスが増えればと願っています。主に仕え、教会に仕えたいという志が与えられている方は、ぜひご検討ください。牧師先生と教会役員会の承認を受けて願書をお送りください。お待ちしております。

夏期教会実習

天白キリスト教会



天白キリスト教会の野田師御夫妻と教会の皆様の温かいもてなしを受け、大変お世話になりました。「ハレルヤクラブサマースペシャル」を計画し、カラーのトラクトを印刷していただきました。連日雨続きでしたが、教会周辺の戸別配布と小学校の通学路で配布し、多くの小学生が、チラシを受け取り、「教会を知っている」と言ってくれて、日頃の活動によるものと思えました。ゲーム、楽器演奏と賛美、小林兄は、今までの障害児教育の経験を生かして、イエス様の愛と福音を分かりやすく話されていました。それぞれが賜物を用いて、素晴らしい集会を持つ事ができました。(信徒奉仕者コース3年 杉浦浩)



名古屋福音自由教会



高島史弘兄、兼松努兄、今泉真由美姉、渡辺博哉兄と私、筑間秀治の5人が実習させていただいた平井聖歩先生牧会の名古屋福音自由教会は、創立50周年を迎えるという歴史のある教会で教会員が50名ほどですが、しっかりと信仰継承がなされていて、和気あいあいとした雰囲気の中、礼拝後も青年ばかりでなく大人の方々も遅くまで残ってゆったりとした時間を過ごしておられる居心地のいい空間の教会でした。祈られる平井先生からは大切なことを学ぶことができました。私たちは礼拝の中で今泉真由美姉のリードのもと手話賛美「栄光から栄光へと」をしました。難しかったですがよく一致できたと思います。(信徒奉仕者コース5年 筑間秀治)



名古屋猪子石キリスト教会



名古屋猪子石キリスト教会では、信仰継承へのチャレンジを見させていただきました。平日のCS学童「もっくん」や未就園児親子クラブ「ちいろば」は、必要性を感じた信徒の祈りと献身により自発的に起こされ、実習で参加した「もっくん」や中高生ユースの祈禱会などで、子どもたちの姿にその取り組みの実を見ることができました。何より奉仕される方々の喜びと自由な発想に満ちた姿に感動しました。教会員の賜物が活かされている姿は、自分たちの教会形成にとっても大きな刺激になっています。主に感謝！(信徒奉仕者コース 3年 白川 和志)

秋のCS教師研修会



11月10日(土)に第4回秋期CS教師研修会「秋のクラフト教室」が行われました。アイデア豊富なマレーネ先生を講師として、CSで取り組める、みことばが心に残るクリスマスカード作りをしました。素敵な画用紙やスタンプ、クラフトパンチ等を使い、主のご降誕を思い巡らしながら、皆さん集中してカード作りに取り組まれました。クリスマスの準備に追われるこの時期に、敢えて時間をとって静まり、贈る相手のことを考えながら、主のみことばを味わう貴重なひと時となりました。

(信徒奉仕者コース 1年 今泉真由美)

秋のリトリート

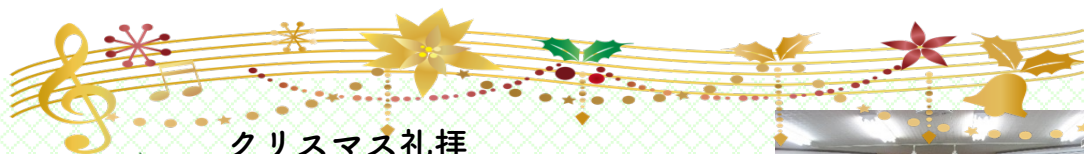


今秋のリトリートは台風の影響で日帰りとなりましたが、渡辺先生を講師にお迎えし「スピリチュアルに生きる」というテーマで、素晴らしいリトリートを持つことができました。

午前には聖霊について分かり易くお話しして頂き、午後は私たちの信仰生活について、デボーションの取り組み方を中心に話して下さい、信仰生活を振り返る良い機会が与えられました。

今回は、会場として稲沢キリスト教会を使用させて頂き、普段なかなか見ることの出来ない教会にお邪魔させて頂き、教会の方々のもてなしを受けました。渡辺先生自ら教会のツアーをして下さったことも感謝です。

(専門科2年 山本圭介)



クリスマス礼拝



12月7日に2018年のクリスマス礼拝と愛餐会を行いました。礼拝の説教は、毎年塾生の母教会の牧師にお願いをしています。今年は、日本同盟基督教団 近江聖書教会の石川秀和師から「まことの光」という題でメッセージを頂きました。すべての人を照らすまことの光は、私達が罪を隠そうとしても照らし出されるというメッセージを身の引き締まる思いでお聴きました。愛餐会は3階の教室を使用して、持ち寄りの豊かな食事と共に交わりの時を持ちました。食卓のレイアウトは塾教師のマレーネ師によるもので、師の主を賛美する姿に毎回教えられます。多くの方々のご奉仕を主にあつて感謝し、全ての栄光が主に帰されますようにお祈りいたします。

(信徒奉仕者コース 5年 天木秀緑子)

牧師夫人講座



「牧師夫人講座」は、牧師夫人の奉仕のために必要な学びと同じ奉仕をしておられる皆さんの主にある交わりの場です。隔週1度の2年間のコースには長年牧師夫人として奉仕しておられる方々の証しを聞くクラスもあります。今迄に50名程の方が修了しておられます。牧師夫人の皆さん、ぜひ、あなたも「牧師夫人講座」にご参加ください。



杉山はるか
同盟基督 豊川教会

2018年2月に結婚し母教会を離れ、同時に夫の牧会する豊川教会で牧師夫人としての歩みが始まりました。牧師家庭で育ちながらも牧師夫人が何たるかもよくわからずに始まった日々。夫や近隣教会の牧師の勧めがあり、牧師夫人コースで学ぶ機会を与えられ、神さまに心から感謝しています。改めてみこころを深く、さまざまな視点から学ぶことができることはとても楽しく、またそれぞれ教会に遣わされている、先輩牧師夫人との交わりは私にとって大きな励みであり支えとなっています。この学びの時間を大切に、感謝して過ごしたいと願っています。

行事報告

- 秋のリトリートは台風で延期になり、11月23日(祝)の一日、同盟福音稲沢教会にて行いました。渡辺睦夫先生から「霊性」について学びました。
- 10月23日、理事会を開くとともに、塾生を送り出してくださっている教会の牧師と塾の運営委員との懇談会を持ちました。
- 10月5日にはミュンヘン日本語キリスト教会の安藤廣之師、11月16日には、上沼昌雄師をチャペルに迎えることができました。
- 12月7日(金)には教会より一足早く、塾のクリスマス礼拝(説教者:同盟教団近江聖書教会・石川秀和牧師)を持ちました。
- 年が明けて2月4日(月)には、鍛冶良子氏を迎えて第34回女性公開講座を予定しています。テーマは「女性を生きる」です。会場は名古屋一麦教会です。～別紙案内をご覧ください～ (塾生主任・河野勇一)

教務報告

- 『私は、「だれを遣わそう。だれが、われわれのために行くだろう。」と言っておられる主の声を聞いたので、言った。「ここに、私がおります。私を遣わしてください。」』(イザヤ書6章8節)
世界人類の救いの神は、世界と日本での福音宣教のために働き人を求めておられます。主の教会の働き人となりたい人は、牧師先生と相談し、神学塾へ来てください。
- 教会員やお知りあいの方等で、教会での奉仕への献身を考えておられる方がありましたら、ぜひ、当塾への入塾をご検討くださいますようお願い致します。資料をお送り致します。
- 将来、牧師や宣教師等としての奉仕を希望する人は、「**教職志願者コース**」へ、信徒として教会に仕えようと願う人は、「**信徒奉仕者コース**」(昼と夜コース、昼夜コース)か「**ベーシックコース**」へ、牧師・宣教師夫人は、「**牧師夫人講座**」へ、牧師として奉仕している人は、「**アドヴァンスコース**」へ、願書を提出してください。
- 神学塾のホーム・ページから、入塾案内や願書等がダウンロードできます。
- クラスの見学をなさりたい方は、ご遠慮なく(火曜日または金曜日に電話で)お申し出ください。
- 神学塾の講師の先生方を礼拝や修養会等の奉仕にお招きになりたい教会は、直接先生方とご相談ください。奉仕の際に、講師の先生方に神学塾の案内をする機会を提供していただければ幸いです。
- 献本のお願ひー塾の図書充実のために、ぜひ、献本や図書のための指定献金にご協力ください。
- 「金山クリスチャンセンター」を会議等のためにご利用されたい団体等はお申し込みください。
- 専門科塾生のための「**奨学金基金**」への献金をお願い致します。(教務主任・鴨下直樹)

2019年度 塾生募集

- 東海聖書神学塾のコースは以下の5つです。
 - 教職志願者コース「牧師、宣教師等に召された人のため/週2、3日の学びで5年程」
 - 信徒奉仕者コース「信徒牧会者・信徒伝道者等のため」
* 週2日、昼または夜だけの学びの場合は4年程、昼夜の学びの場合は2年程で修了
 - ベーシックコース「教会の奉仕者のため/毎週の金曜日の学びで2年」
 - 牧師夫人講座「牧師や宣教師夫人だけのため」/隔週の金曜日の学びで2年
 - アドヴァンスコース「牧師や神学塾の卒業生のため/毎月一度月曜日の学びで1年単位」
* 入塾願書をご希望の方は、どうぞ郵便で当塾へご請求ください。{返信用の切手92円同封}ホームページからダウンロードしていただくこともできます。
- 当塾は教会から推薦された献身者のみを受け入れる方針を堅持しておりますので、入塾希望者は必ず所属教会の牧師の指導を受けると共に、教会役員会で召命と献身を確認して頂き、教会全体の支援を受けて入塾できるように準備してください。

先号でのお知らせとは、日時が変更になっております

- 2019年度の入塾説明会は 2019年1月18日(金) 2時～ と5時半～
同 入塾願書の締め切りは 2019年2月15日(金) 必着
同 入塾試験(筆記・面談)は 2019年3月8日(金) 1時～ (全員)